

アクティブラーニング型プログラム 2025 年概要書

■タイトル：

南三陸 SDGs アクティブラーニングプログラム①環境学習～漁船にて養殖場見学付き～

生きる上で欠かせない「食」

実は、参加者自身へ直結しているかもしれない「食」に関する課題を、南三陸町の漁業・海の環境を通して考えます。

養殖現場を見学し、漁業に携わる生産者から直接話を聞くことで見えてくる身近な課題。現地で生の声を聞き、肌で感じたからこそ湧き上がる考えを自分ごとに置き換え、解決策に思いをめぐらせます。グループディスカッションから発表までを行い、他のアイデアにも触れることでさらに深い探求へとつながります。

■料 金：1名 8,250円（税込）

■所要時間：200分(3時間20分)

■定 員：10名～40名

■服 装：乗船体験があるため、動きやすい服装と靴。

帽子、防寒着、小雨決行のため雨合羽(傘不可)

■開催場所：町内指定の公民館や漁港

■内 容：

①レクチャー（20分）

- 志津川湾の環境・養殖現場の事前レクチャー

②フィールドワーク<乗船体験>（60分）

- 漁船に乗船し、養殖現場を見学

③ワークショップ（120分）

- 個人ワーク、グループワークを経て発表

■留意事項

- 小雨決行です。但し、波の状況によっては晴天時でも乗船を中止する場合がございますので、ご了承ください。
- 午後は波風が強まり、体験に不向きな条件になる確率が高まりますので、午前の体験をお勧め致します。

■注意事項

- 漁師さんの話をよく聞き守ってください。
- 乗船前に救命胴衣が配られますので、正しく着用してください。
- 漁具を触らない。船から身を乗り出さない。
- 万が一酔った場合はすぐお知らせください。

■関連する SDGs のゴール

- ・8.働きがいも経済成長も
- ・9.産業と技術革新の基盤をつくろう
- ・11.住み続けられるまちづくりを
- ・12.つくる責任つかう責任
- ・13.気候変動に具体的な政策を
- ・14.海の豊かさを守ろう

